

令和4年度災害廃棄物処理住民啓発モデル事業 (近畿ブロック)の結果概要

令和5年3月
近畿地方環境事務所 資源循環課

1

住民啓発モデル事業の概要

発災時における住民用の災害廃棄物搬出等マニュアル作成支援



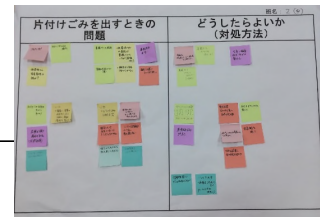
2

事業結果の概要（甲賀市）

甲賀市における虫生野区の住民等と連携し、発災時における片付けごみ等の搬出マニュアルの作成支援を実施した。

甲賀市において、計3回のワーキング会議を開催し、関係者意見を反映しながらマニュアル(案)を作成した。

WG	実施日	対象	実施内容
第1回	令和4年10月25日(火) 10:00～12:00	行政職員 (危機管理課、地域共生社会推進課、長寿福祉課、障がい福祉課、市民活動推進課、子育て政策課、建設管理課、建設事業課、住宅建築課、総合政策部、学校教育課、秘書広報課、生活環境課)	1. 基礎講座 講演①「災害廃棄物の処理について」(環境省 近畿地方環境事務所) 講演②「甲賀市の災害廃棄物に関する取り組みについて」 (甲賀市 市民環境部 生活環境課) 2. ワークショップ ・行政と住民との平時の対策 庁内の平時の対策(部局間連携)(意見交換) ・マニュアルに載せる情報(意見交換)
第2回	令和5年1月22日(日) 19:00～20:00	住民等 (虫生野区)	ワークショップ ・災害廃棄物の概要 ・片付けごみのクイズ ・片付けごみを出すときの問題とその対処方法(意見交換)
第3回	令和5年2月5日(日) 17:30～19:00	住民等 (虫生野区)	1. 基礎講座 ・甲賀市の事例及びマニュアル(素案)について 2. ワークショップ ・マニュアル(素案)について(意見交換) ・災害時のごみ出しに関する地域の取り組み(意見交換)



3

事業結果の概要（甲賀市）



災害ごみの種類

災害では、被災によって壊れたり、使えなくなったりした家具、家電製品、家財道具などの「災害ごみ」が発生します。災害ごみは、「仮置場」や「災害ごみ集積所(住民用仮置場)」への排出をお願いします。



分別方法や出し方はイメージです。災害の状況に応じて、ホームページ等でお知らせします。生活ごみと異なりますのでご注意ください。

5

仮置場でお願いたいこと

仮置場は、がれき類や災害ごみの受入れのために市が設置します。場内ルールを守り、災害ごみを種類毎に、指定された場所に置いてください。



※ごみの分別区分はイメージです。また、「仮置場」に搬入していただく場合は「災害ごみ集積所(住民用仮置場)」に搬入していただく場合がありますので、被災時にホームページ等で確認ください。
※元々ご家庭にあった不要物などで被災していないものや、生活ごみを持ち込むことはできません。

通常の生活ごみは、仮置場ではなく普段利用されているごみ集積所に出してください。→P8
仮置場に冷蔵庫を排出する場合は、庫内に食品が残っていないか確認をお願いします。

6

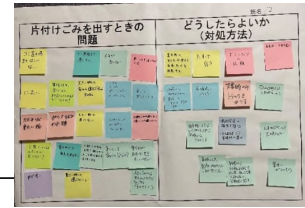
4

事業結果の概要（摂津市）

摂津市における自治会の住民等と連携し、発災時における片付けごみ等の搬出マニュアルの作成支援を実施した。

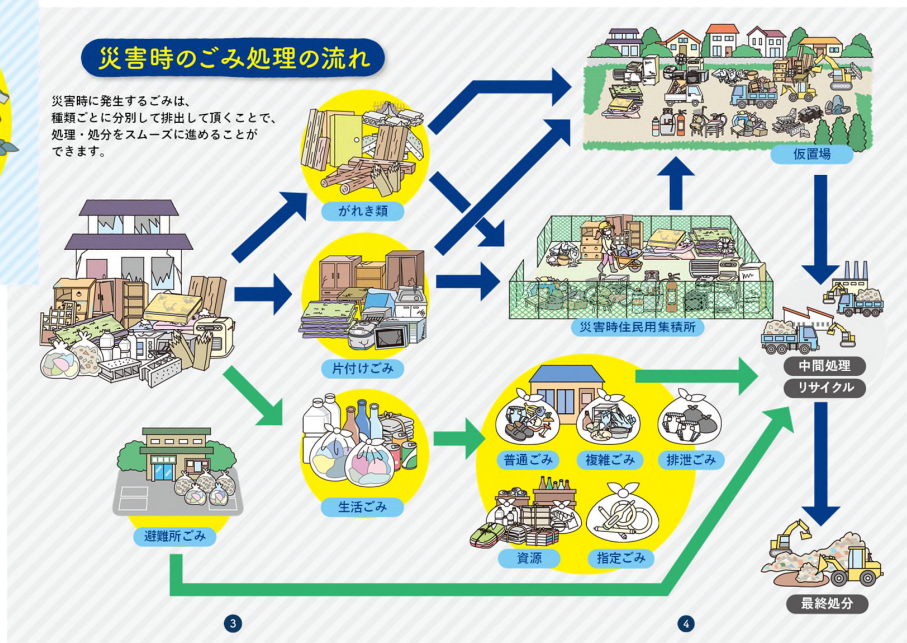
摂津市において、計3回のワーキング会議を開催し、関係者意見を反映しながらマニュアル(案)を作成した。

WG	実施日	対象	実施内容
第1回	令和4年9月1日(木) 14:00～16:00	行政職員 (水みどり課、道路管理課、防災危機管理課、環境政策課、環境センター、環境業務課)	1. 基礎講座 「災害廃棄物の処理について」(環境省 近畿地方環境事務所) 2. ワークショップ ・マニュアルに載せる情報(意見交換) ・行政と住民との平時の対策 ・庁内の平時の対策(部局間連携)(意見交換)
第2回	令和4年12月3日(土) 19:00～20:00	住民等 (1つの自治会 ※2つの自治会はオブザーバー)	1. ワークショップ ・災害廃棄物の概要(基礎講座) ・片付けごみのクイズ ・片付けごみを出すときの問題とその対処方法(意見交換)
第3回	令和5年1月29日(日) 10:00～12:00	住民等 (2つの自治会)	1. ワークショップ ・地域の集積所の場所を検討 ・集積所へのごみの搬入や集積所の運営等を想定 ・集積所等で想定される問題点・留意点(意見交換) ・災害時のごみ出しに関する地域の取り組み(意見交換)



5

事業結果の概要（摂津市）



6

事業結果の概要（宇治市：模擬訓練の実施等）

宇治市における自治会の住民等と連携して、住民向け模擬訓練を実施した。

住民等への意識啓発を目的として、宇治市及び槇島東地区防災対策会議と連携し、住民向け模擬訓練を実施した。

【ワーキング会議】

- ▶ 模擬訓練前、模擬訓練後、ハンドブック等完成前の計3回のワーキング会議を実施。
- ▶ 実施内容：第1回(9/17)：災害廃棄物に関する基礎
第2回(10/29)：模擬訓練の振り返り
第3回(1/22)：ハンドブック等への意見交換

【模擬訓練概要】

- ▶ 日時：令和4年10月29日（土）
- ▶ 開催場所：宇治市内（槇島公園・宇治廃棄物処理公社）
- ▶ 参加対象：槇島東地区住民、宇治市、京都府、有識者、ボランティア、関係団体等
- ▶ 実施内容：
 - ・住民の方が、自宅から集積所まで、事前に回答した片付けごみを搬入。
 - ・宇治市廃棄物担当職員が、集積所の設置から廃棄物の受入、一次仮置場までの運搬のシミュレーションを実施。

訓練結果を踏まえ、以下のマニュアルを作成。

- ◆ 災害廃棄物処理ハンドブック(A4×6頁)
- ◆ 災害で出たごみの出し方災害廃棄物処理マニュアル(A4×12頁)

【訓練当日のスケジュール】

時間	内容
8:00～9:00	市民仮置場の設置
9:00～9:45	宇治市及びボランティアによる希望された方の退蔵品の回収
10:00～11:00	住民の方がご自身で市民仮置場に搬入
11:00～12:00	搬入された退蔵品を宇治市が運搬車両へ積み込み
12:00～13:30	市民仮置場の撤収
13:30～14:30	一次仮置場への運搬・搬入



事業結果の概要（宇治市：模擬訓練の実施）

①退蔵品の運び出し

- ・ご自身で準備できる方はそれぞれのご自宅で作業。
- ・事前調査で、お手伝いを希望された方には、市及びボランティアを派遣し、運び出し作業を支援。



③市民仮置場に搬入



②運搬車両への積み込み

- ・ご自身で運搬できる方は、車両や台車、徒歩で市民仮置場へ運搬。
- ・①と同様、希望された方には、市の収集車両を使用して運搬。



④一次仮置場へ運搬

